

(人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

このたび以下の研究を実施いたします。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 下顎隆起が閉塞性睡眠時無呼吸症候群に与える影響について

【研究責任者】 国立精神・神経医療研究センター(NCNP)病院総合外科部歯科 福本 裕

【本研究の目的及び意義】

下顎隆起は、下顎骨の舌側面における骨質の過剰発育によって生じる骨の瘤(こぶ)です。この下顎隆起が長時間かけて増大すると、舌が後方に圧排され、上気道が狭小化する可能性が指摘されています。しかし、下顎隆起が睡眠時無呼吸症候群(OSAS)に与える影響を検討した報告はありません。そのため、OSASに与える影響を検討します。また、口腔装置(OA)による治療効果への影響を検討します。これにより、下顎隆起がOSASの診断および治療を考慮する口腔内所見としての有用性を確認します。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

2015年4月1日から2021年3月31日の間に、睡眠障害外来でOSASと診断され歯科において口腔装置による治療を受けた方。

利用する試料・情報等

試料：口腔装置作製のための作業用石膏模型。

情報等：年齢、性別、身長、体重、終夜睡眠ポリグラフ(PSG)検査の結果。

研究期間

2021年7月2日から2022年3月31日まで

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院

所属 総合外科部歯科 氏名 福本 裕

電話番号 042(341)2711

e-mail: fukumoto@ncnp.go.jp

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail: ml_rinrijimu※@ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)